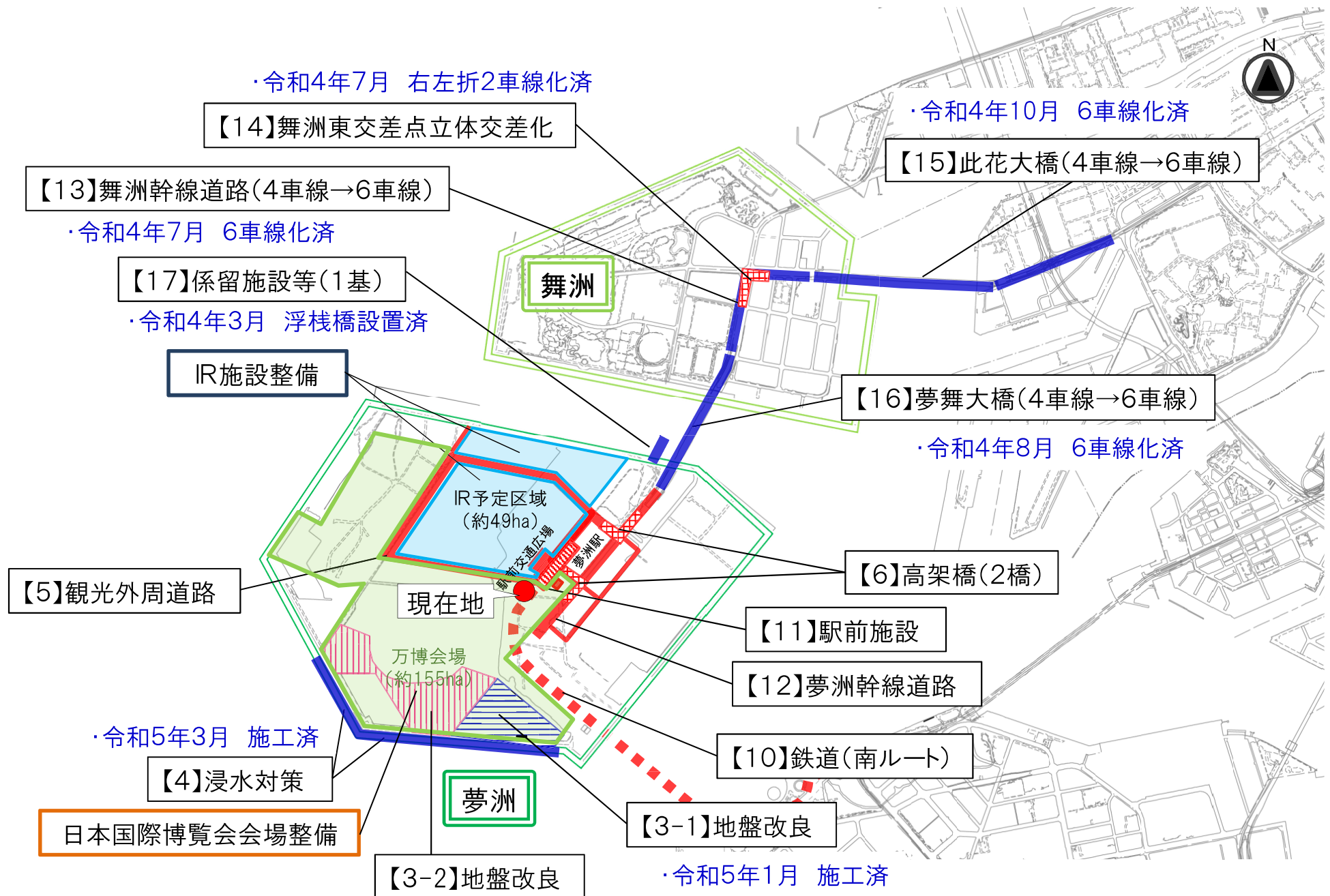


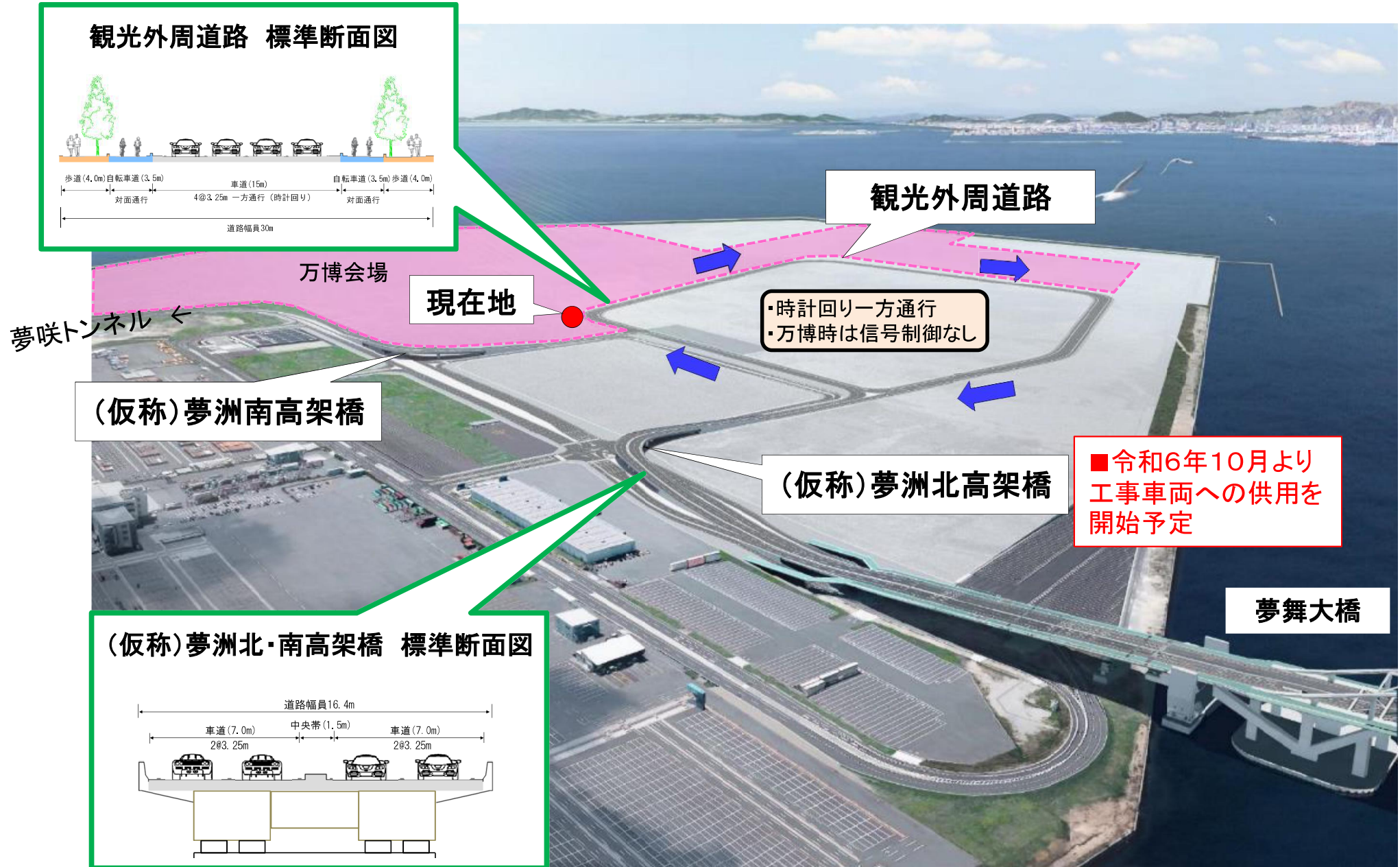
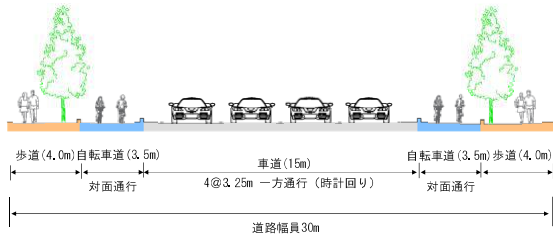
夢洲関連事業の主な事業



(仮称) 夢洲北・南高架橋、観光外周道路

物流車両と観光車両の分離を図り、観光エリアへの円滑なアクセスのために高架橋、観光外周道路を整備

観光外周道路 標準断面図



観光外周道路

現在地

・時計回り一方通行
・万博時は信号制御なし

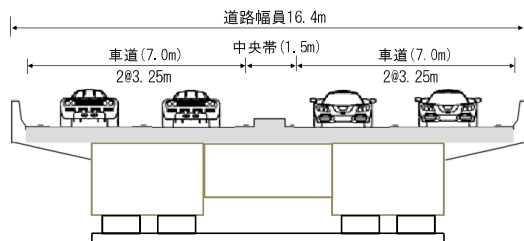
(仮称) 夢洲南高架橋

(仮称) 夢洲北高架橋

■令和6年10月より
工事車両への供用を
開始予定

夢舞大橋

(仮称) 夢洲北・南高架橋 標準断面図



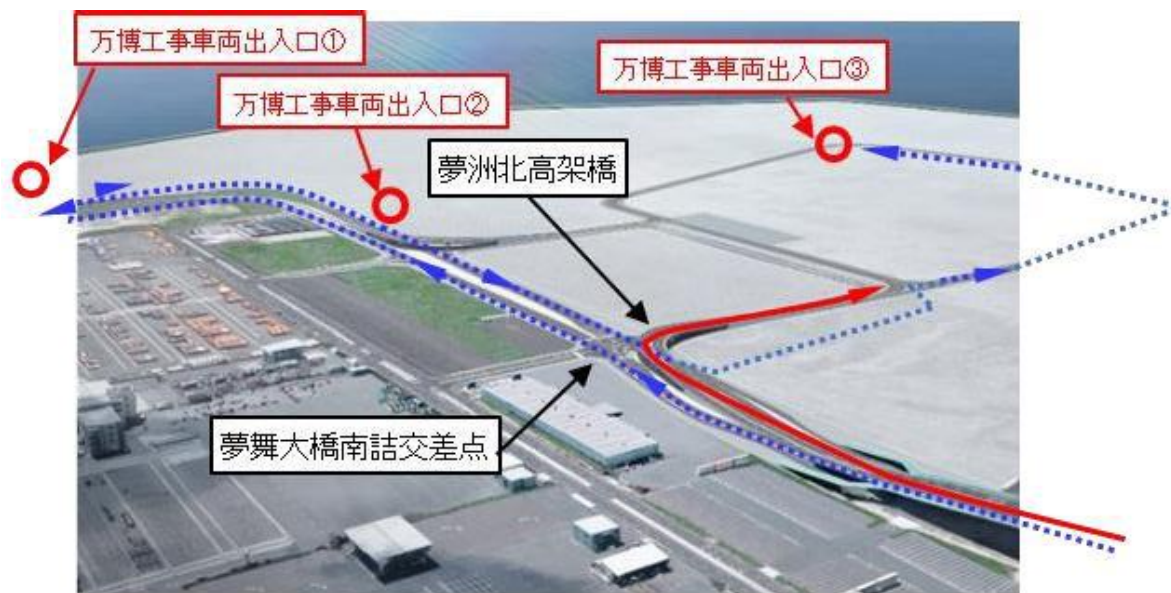
(仮称) 夢洲北高架橋整備の前倒しについて

対策内容：円滑な工事車両の通行を確保するための対策として、(仮称) 夢洲北高架橋を早期完成させ、工事車両通行に活用。

実施時期：(仮称) 夢洲北高架橋について、令和6年12月末完成予定から前倒しで令和6年9月末に完成予定。



(仮称) 夢洲北高架橋架設状況 (令和5年11月時点)



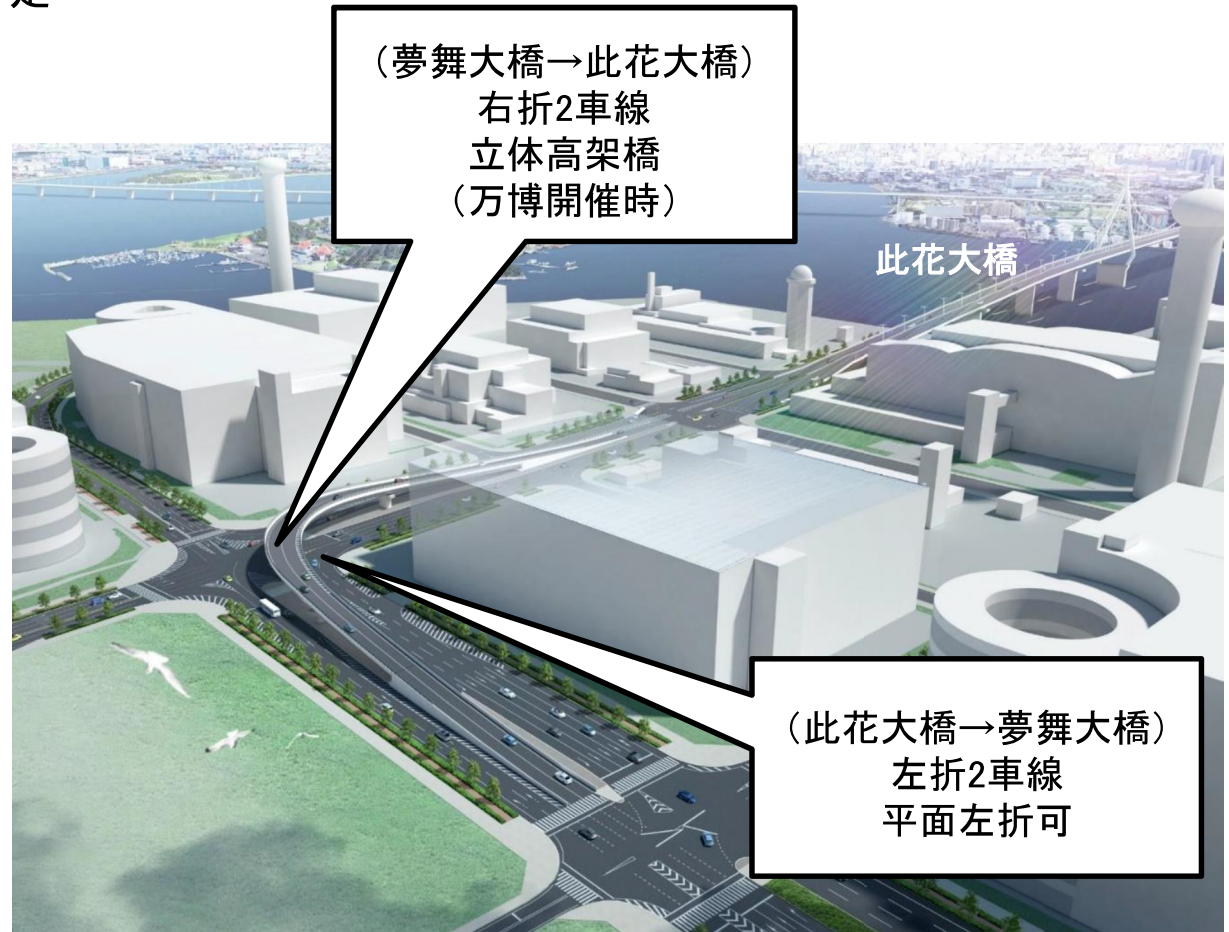
北ルートからの工事車両動線

- : 夢洲北高架橋 供用開始前の動線
- : 夢洲北高架橋 供用開始後の動線

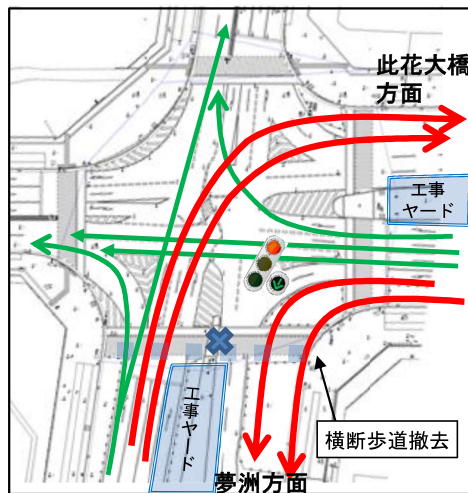
※万博会場（出入口③）への工事車両の円滑な通行が可能となる

舞洲東交差点の立体交差化

- **万博開催時**、夢洲から此花大橋方面の右折交通について立体交差化を行う（高架橋 右折2車線）
- 此花大橋から夢舞大橋方面への左折交通については、**工事期間中より**常時左折可（平面左折 2車線）とし万博終了後は、信号処理による左折通行とする予定



<左折矢印信号設置>



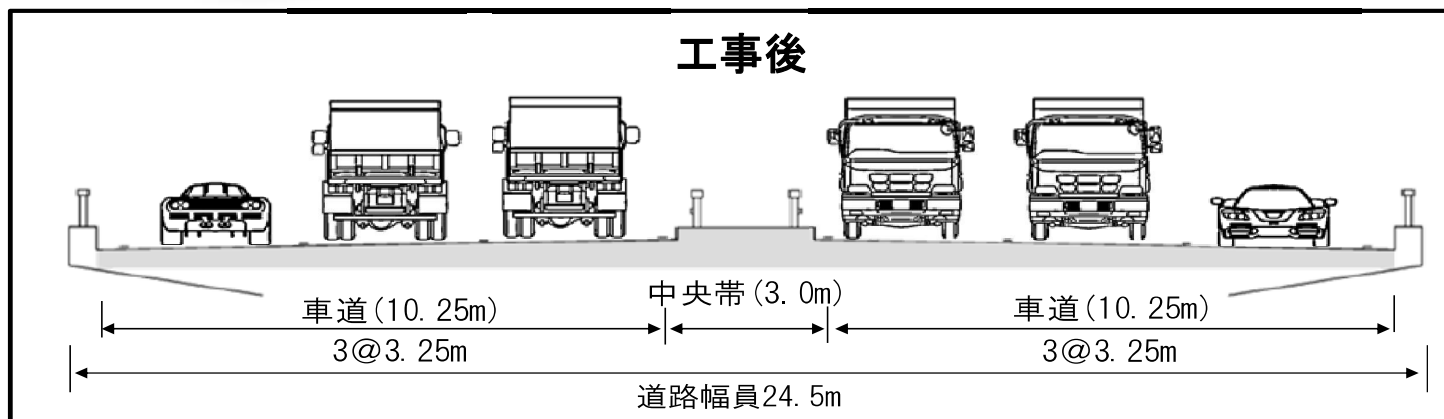
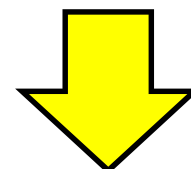
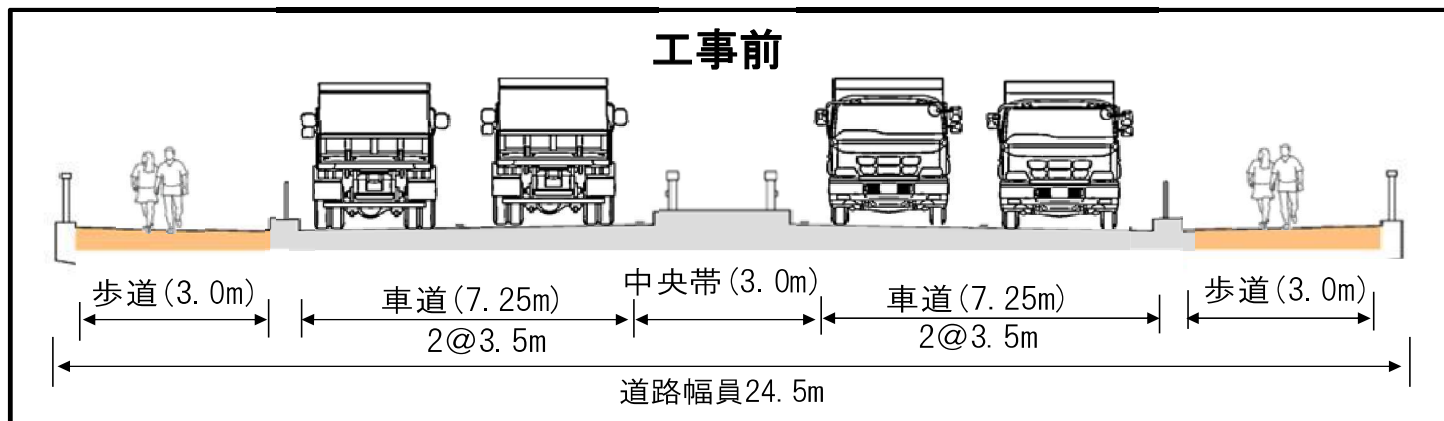
- 令和4年7月に、右左折2車線化を完了（交通容量を拡大し、工事車両に対応）
- 令和5年1月より、立体交差化工事に着手
- 左折矢印信号設置について、関係機関と協議中 令和6年1月実施を目指す（交通容量を拡大し、工事車両に対応）

夢舞大橋
万博会場

此花大橋・夢舞大橋 車道拡幅

此花大橋

・4車線を6車線化 ■令和4年10月に供用開始



位置図



夢舞大橋

・4車線を6車線化

■令和4年8月に供用開始



夢洲関連事業における工事車両の運行管理

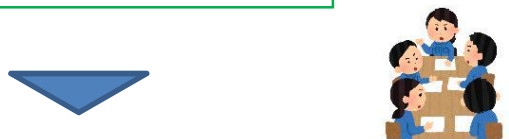
【AIカメラ等を活用した工事車両の運行管理システム】

- 異なる事業の多くの工事車両が、時間帯毎に配分された台数を遵守しているかを管理するため、**AIカメラ等を活用した運行管理システムを構築。**
- R5年度には、万博工事が本格化し、IR工事の着手も見込まれていることから、R4年度にシステムを構築して試行実施し、R5年4月から本格運用を開始。

① ルート別、時間帯別上限台数の設定



② 工事車両の事前登録



③ 工事車両の運行確認と通行状況の把握

- 道路等に設置したAIカメラ等で通行確認



AIカメラ等設置位置(15か所)

夢洲関連事業の計画工程

2023年12月時点

インフラ整備箇所図番号	項目	概要	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	～	進捗状況 (R5年10月末時点)
			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	～	
万博	大阪・関西万博	開催期間：(始)2025年4月13日(日曜日) (至)2025年10月13日(月曜日) 敷地面積：155ha パビリオン等：約110区画		基本計画	検討・設計等	基本計画	検討・設計等	整地・インフラ工事	パビリオン等建築工事	開催	撤去工事※				
IR	IR	敷地面積約49ha ※諸般状況によって1～2年程度後ろ倒しになる可能性がある			公募・設計等						工事				
インフラ整備	[1]	埋立・盛土(万博)													完了
	[2]	埋立・盛土(IR)													完了
	[3-1]	地盤改良													完了
	[3-2]	地盤改良													完了
	[4]	浸水対策(G・H護岸)													完了
	[5]	観光外周道路													完了
	[6]	(仮称)夢洲北高架橋													完了
	[6]	(仮称)夢洲南高架橋													完了
	[7]	下水道													
	[8]	上水道													
	[9]	電気・通信・ガス													
	[9]	電気													
	[10]	鉄道(南ルート)													
	[11]	駅前施設													
	[12]	夢洲幹線道路(周辺道路含む)													
	[13]	舞洲幹線道路													
	[14]	舞洲東交差点立体交差化													
	[15]	此花大橋													
[16]	夢舞大橋														
[17]	係留施設等														
[18]	消防拠点整備														
物流・工事車両	CONPASの導入	新・港湾情報システム(CONPAS)													
	車両待機場の整備	夢洲での追加整備													
	ターミナルゲートの時間延長	咲洲での追加整備													
	荷捌き地の拡張(ゲート増設)	早期等ゲートオープン時間の延長													
	咲洲ヘシフト	C12テナミナル拡張※ゲート増設 (※増設ゲート周辺部分)													
工事車両対策	空コンテナ返却場所一時移転														
		運搬日、時間帯等を調整													

道路・高架橋等のインフラ工事はR6年12月末の完成に向けて、順調に進捗

※ 事業概要及びスケジュール等は精査中

会場周辺の交通課題と対策案 【2024年5月時点】

【懸案事項】

- ▶ 着工が遅れている**タイプA等**の工事着手
⇒ **工事車両の大幅増加**
- ▶ 各パビリオン敷地に現場事務所・資材置場を設置
⇒ **工事車両の駐車スペース不足**

【対応方針】

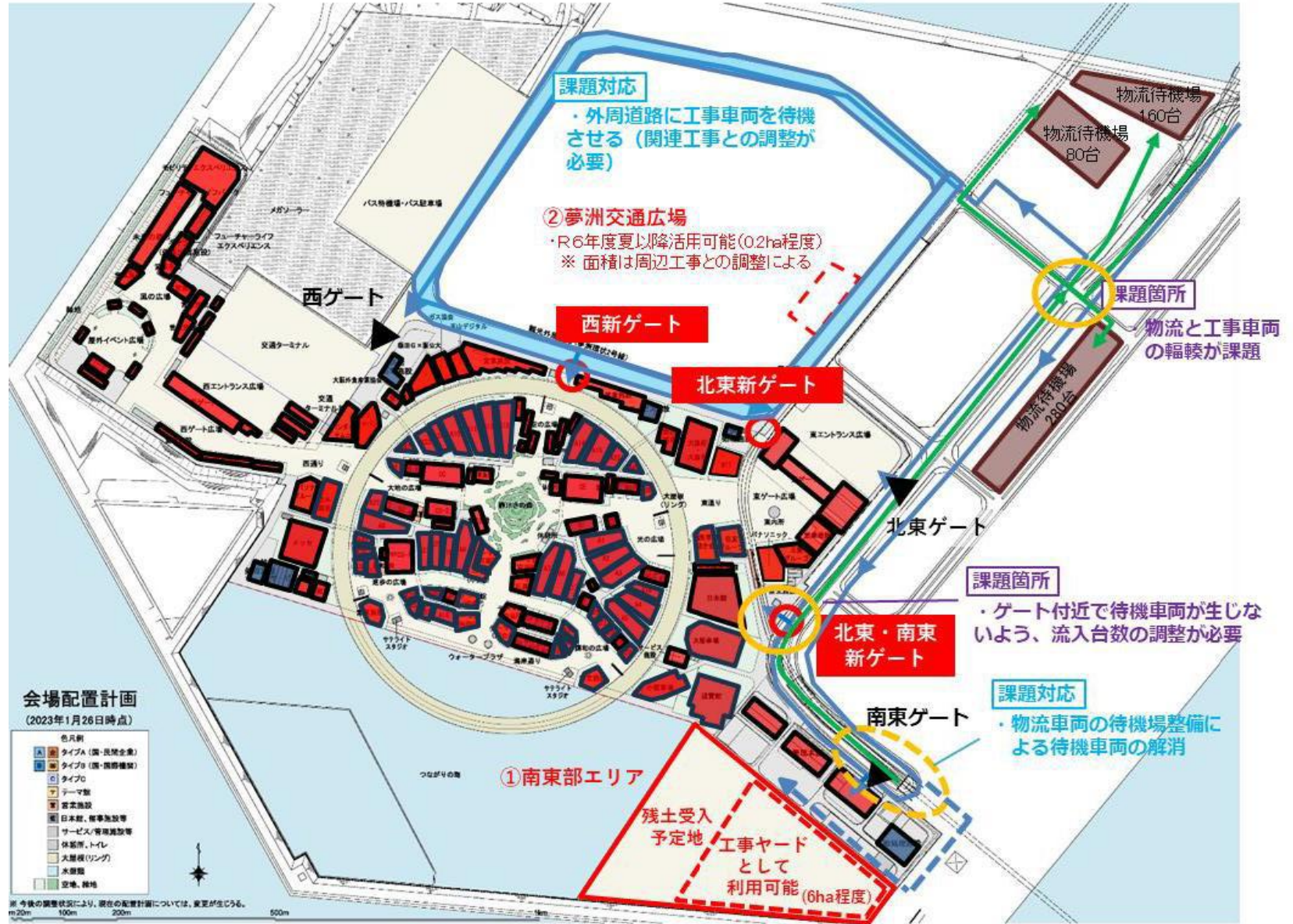
- ▶ **工食用ゲートの追加**により、入場車両を分散し、敷地外の待機車両を低減
- ▶ **夢洲外周道路・夢洲交通広場** (②) 等、幹線道路に影響のないエリアで、工事車両の待機場所を確保
- ▶ 工事ヤードとして**南東部エリア**①を現場事務所・通勤車両スペースとして利用し、会場内の資材置場等を確保

【対応方針実施に向けた継続課題】

- ▶ **北東・南東新ゲート**は、十分なゲート処理能力を確保可能か、確認・検討が必要

凡例

- ▲ : 既存工食用ゲート
- : 新設ゲート
- ← (青) : 工事車両ルート
- ← (緑) : 物流車両ルート
- (緑) : 工事未着手施設
- (赤) : 工事着手 (予定) 施設
- (黒) : 工事完成 (予定) 施設
- (赤点線) : 工事ヤードとして活用可能
- (黄) : 課題箇所



課題対応
・外周道路に工事車両を待機させる (関連工事との調整が必要)

② **夢洲交通広場**
・R6年度夏以降活用可能 (0.2ha程度)
※ 面積は周辺工事との調整による

物流待機場場 160台
物流待機場場 80台

課題箇所
物流と工事車両の輻輳が課題

課題箇所
・ゲート付近で待機車両が生じないように、流入台数の調整が必要

課題対応
・物流車両の待機場整備による待機車両の解消

① **南東部エリア**
残土受入予定地
工事ヤードとして利用可能 (6ha程度)

※ 工事ヤードの詳細位置については要調整

会場周辺の交通課題と対策案 【2024年10月時点】

【懸案事項】

- ▶パビリオンA、展示工事等の本格化
⇒さらなる車両の増加
- ▶現ゲート廻りの外構工事に伴う、
工事ゲートの閉鎖
⇒入場ゲートの減少

【対応方針】

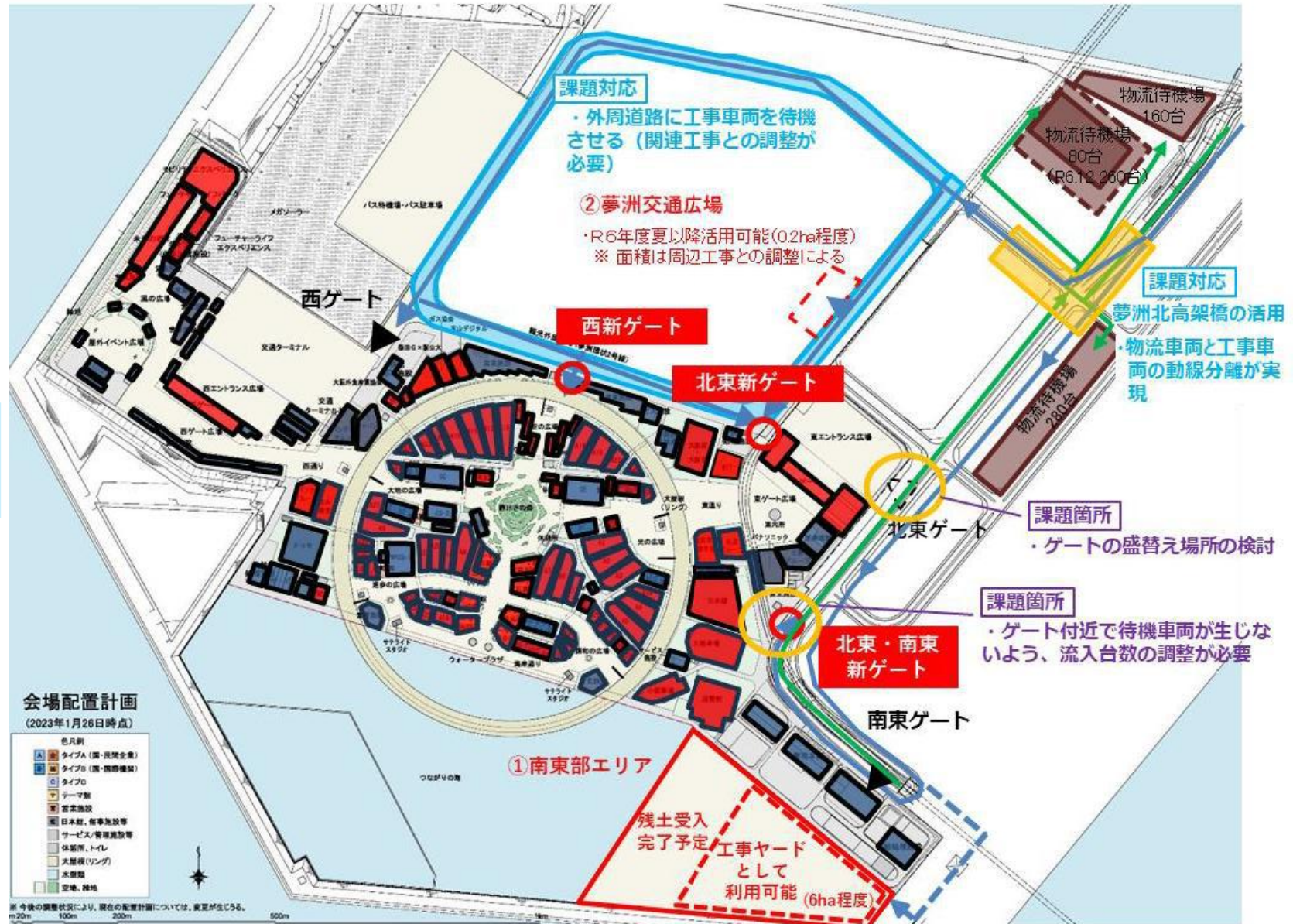
- ▶ゲートの盛替え・追加
- ▶**夢洲外周道路・夢洲交通広場（②）**
等、幹線道路に影響のないエリアで、
工事車両の待機場所を確保
- ▶**夢洲北高架橋の前倒し整備**
(R6.12⇒R6.9末)による幹線道路
上における港湾車両との交錯防止

【対応方針実施に向けた継続課題】

- ▶効率的に車両を入場させる
ゲート場所、ゲート数の検討
- ▶夢洲外周道路等関連工事との調整
- ▶夢洲交通広場等の利用について調整

凡例

- ▲ : 既存工事用ゲート
- : 新設ゲート
- ← (青) : 工事車両ルート
- ← (緑) : 物流車両ルート
- (緑) : 工事未着手施設
- (赤) : 工事着手 (予定) 施設
- (青) : 工事完成 (予定) 施設
- (赤点線) : 工事ヤードとして活用可能
- (黄) : 課題箇所



※ 工事ヤードの詳細位置については要調整